令和５年度浜松地区の教科用図書採択の流れ

浜松地区（浜松市）では、令和６年度から使用する小学校の教科用図書を、国の検定に合格した教科用図書の中から、以下の流れで採択します。

〈教科用図書選定委員会〉（非公開）

委員：浜松市立小中学校長　２名
　　保護者代表　２名
　　浜松市教育長

○　第１回会議
　浜松市立小学校で使用する教科用図書を選定する作業について協議し、各発行者の教科用図書の調査研究を依頼する。（５月）

○　第２回会議
　研究委員会からの研究報告を基に採択案を作成し、教育委員会に対して建議する。（７月）

採択案

依頼

報告

〈教科用図書研究委員会〉（非公開）

委員：校長、主幹教諭及び教諭

　静岡県教育委員会採択指導の基本方針に沿って、各発行者の教科用図書見本の調査研究を行い、報告書にまとめ、選定委員会に対して報告する。（６・７月）

報告書作成

建議

〈教育委員会〉（公開）

○　選定委員会からの建議を受けて、採択案を検討し、決議する。（７月）

報告（参考）

市民・保護者

　市内４か所の教科書センターで行う「教科用図書展示会」で教科用図書見本を閲覧し、アンケート用紙に意見を書く。（６月）

アンケート記入

報告（参考）

浜松市立小学校

　巡回見本の調査研究を行い、報告書にまとめる。（５・６月）

報告書作成